

大宮工業高校におけるこれまでの取組のご紹介

カワキヨラムへの組込について

■ RPAの活用実習 AGS様

■ 生産管理 吾妻工業様

■ ドローン実習 クオリティソフト様 株大塚商会様 富士電機ITソリューション様

■ 施工シミュレーション (新入社員教育) 伊田テクノス様 東和アークス様

企業から学校へ

学校から企業へ

小中高連携STREAMSの組込について

科学技術に関する講演会の実施
生徒によるSTREAMS教育教材開発と授業実践
小中学生を対象とした「ものづくり工房」の開設

大宮北特別支援高校との連携
廃材を利用し、ものづくりの力で困りごとを解決

埼玉県との連携
第75回全国植樹祭カウントダウンボード製作

埼玉県環境科学国際センターとの連携授業 暑さ指数を図る

埼玉県環境科学国際センターの大和先生に年間を通じて協働授業をお願いしました。暑さ指数計の作成と活用がテーマです。この取組は「彩の国埼玉環境大賞」の優秀賞に選ばれました

企業と学校の間を繋ぐ取組に生徒も意欲的に参加

産業界と専門高校が一体となった人材育成に向けて

企業と高校の理想の関係を探ることを目的に開催

2023年 11月11日(土) 13:15~15:45

2024年 11月9日(土) 13:15~15:45

2024年 10月27日

全国大会で堂々と発表する生徒



大宮工業高校

人づくりコンソーシアム 会員募集のご案内



学校と一緒に生徒を育て 応援してくれる会員を募集しています

正会員	賛助会員	特別会員
本会の運営にご協力 いただける団体・個人 年会費 法人 20,000円~ (10万円×2口以上) 個人 5,000円~ (105千円×1口以上)	本校の授業および カリキュラム作成 などにご協力いた だける団体 会費は任意	県庁の各機関などの 公的団体およびそれ に類する組織で本校 の生徒育成にご協力 いただける団体 会費は任意

大宮工業高校人づくりコンソーシアム

事務局
〒331-0802
埼玉県さいたま市北区本郷町1970番地
大宮工業高等学校 内
TEL 048-651-0445
FAX 048-660-1974

◆大宮工業高校は 本校を応援していただける企業・団体・個人の皆様とともに これからの産業界を支える「人づくり」に邁進してまいります◆

コンソーシアムのご案内とご入会のお願い

新春の候 皆様方におかれましてはますますご清栄こととお慶び申し上げます。

私ども大宮工業高等学校は「環境の急速な変化に即応できる、次代を担う産業人材の育成」を掲げ、これからの若年技術者教育の在り方、方法論を探る文部科学省の「マイスター・ハイスクール」の事業指定を受け、産業界との提携・協働による「学校と産業界が一体となった産業人材育成」について令和4年度より3年近くにわたり取り組んでまいりました。

その成果としての生徒の成長には目を見張るものがあり、学校見学を訪れた多くのお客様が本校生徒の自信を持った堂々とした対応ぶりに驚かれており、その様子はYahoo!ニュース等でも紹介されました。(※)

マイスター・ハイスクール事業期間(3年)の令和7年3月末終了を控え、このように大きな成果が出ている取組を今後も継続的に発展させていくために、コンソーシアムを設立して強力な支援・協働体制を構築させていただきたいと考えました。

皆様方におかれましては、本趣旨にご賛同いただき、是非とも本コンソーシアムにご加入頂きたいようお願い申し上げます。

本コンソーシアムは、県内工業高校の先駆けとして本校が実験的に取り組むものになります。皆様方の温かいご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和7年1月

埼玉県立大宮工業高等学校 校長 山崎 正義

※大宮工業高校が紹介された主な記事(右側はQR CODE)

「世界で活躍するバランス感を養う！都市型専門高校の挑戦」

Yahoo!ニュース 2024年2月15日

次世代マイスターを育成する専門高校の挑戦(埼玉県の事例)

文部科学省広報誌【ミラメク】2024年秋号

ALS患者の意思伝えたいさいたま市の工業高校生が助っ人に

NHK首都圏ナビ 2023年12月15日



上記以外にも「第75回全国植樹祭カウントダウンボード」(大宮駅みどりの窓口前に設置中)や鉄道博物館に展示した「大宮駅 立体模型」(1/300スケール)などの記事が紹介されました。

マイスター・ハイスクール事業研究実施報告書

令和4年度および5年度の本校の取組は表記報告書に記載しております(90ページ)。お時間のあるときにお目通しいただけますと幸いです。右記のQR CODE(文科省のサイト)を開き下方向に進みますと本校の令和5年度成果報告書(PDF:8,689KB)があります。



大宮工業高校人づくりコンソーシアムのご紹介

【設立趣意書要旨】

本校は令和4年度に、環境の急速な変化に即応できる次代を担う産業人材の育成(=これからの若年技術者教育の在り方を探る取組)に向けた文部科学省の「マイスター・ハイスクール」の事業指定を受け、産業界との提携・協働を深め、「学校と産業界が一体となった産業人材育成」に向けて大胆かつチャレンジングな取組を進めてまいりました。

こうした取組により生徒の成長や自信は保護者のみならず公的機関やマスコミからも注目されるほどの成果となりました。このように大きな成果が出ている取組を学校が主体となって継続的に深化させていくことは教育機関としての責務と考えますが、産業界をはじめ幅広い層のご協力・ご支援も不可欠となります。そのためには学校と企業様など外部の皆様との間で組織対組織の連携の仕組みを確立しておく必要があり、コンソーシアムを組織して学校を支える強力な支援・協働体制を構築しました。また、本校は令和8年度に「先端産業分野で活躍できる人材を育成する」新たな高校(統合新校)として再出発を予定しておりますが、このコンソーシアムは新校の発展を支える母体としても重要な役割を担ってまいります。

【コンソーシアム会員特典】(予定)

特典1 会員の方向けの学校案内、授業見学会の開催

コンソーシアム会員の方向けの学校案内、授業見学会のご案内をメールにてお送りいたします

特典2 校内行事のご案内

課題研究発表会その他生徒が参加する公開行事のご案内をメールにてお送りいたします。

特典3 活動報告会(オンライン)へのご参加/年1回以上

学校や生徒の様子、コンソーシアムの活動の状況をお伝えします。

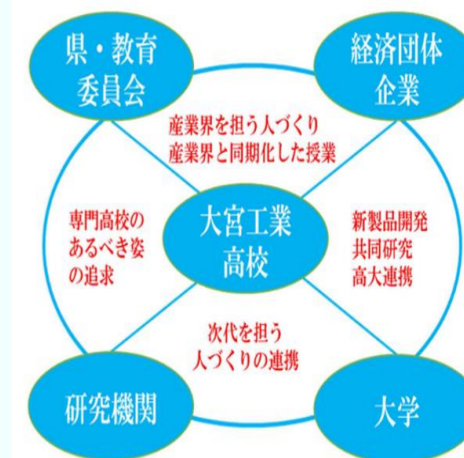
特典4 年次活動報告書の送付/年1回

コンソーシアムおよび関連する学校の取組に関する活動報告書を年度末にメールにてお送りいたします。

2024年12月時点の本コンソーシアムの会員

(入会のお意思を表明をされた企業様を含みます)

株式会社狭山金型製作所様、古郡建設株式会社様、AGS株式会社様、埼玉県教育委員会様、埼玉県経営者協会様、埼玉県立総合教育センター様、埼玉りそな銀行様 ほか(順不同)



大宮工業高校におけるこれまでの取組のご紹介

教科書に載らない今の職場の常識を学ぶ

「ものづくり」を取り巻く仕事や前提となる知識を学ぶ

- 生産管理
- 品質管理
- 職場改善
- (建築科は) 工程管理

知的財産権を知る
いろいろなのが3Dプリンタで作れる時代に知的財産権の授業は必須です

(例)知的財産権 授業の位置づけ

